

古文書説話

XLDP3A-Z1D2

総得点
39 / 50

1

XLDP3A-Z1C2

1
12 / 12

- 問一
 a (i) = オ (ii) = エ
 b (i) = イ (ii) = ア
 c (i) = ケ (ii) = キ
 d (i) = キ (ii) = ア
 e (i) = ア (ii) = イ
 f (i) = ウ (ii) = ア

2
4 / 6

問二 ✓ A " やくやきむじやくすまじ " はへんどもなし・興めだんなどの意。
成通の技を否定的にどうえはいないので不適切。

B " ののしる "

C " わずかに "

選択肢の語はいずれも重要古語。文脈を踏まえて
どうりた内容がふさわしかどうえよう。空欄直後
にも注目し、適切な活用形を当てはめること。

3
8 / 10

問三
5 / 5

1 "

普通の人よりも三倍優れていた

3 / 5
△ 2
その上衣服も汚すことなく

呼応の副詞「さらに」は下に打消の語を伴うと
「またくくなない」という強い否定を表す。②



雨の日にへ宮中に参上する
点を明確に示す。⑦

4
6/12

問四

の	早	業	は	雨
で	奉	公	人	の
、	人	の	第	日
奉	の	一	一	に
公	義	の	の	衣
人	務	、	、	服
の				を
				汚
				さ
				な
				い

↑制限字数の八割以上は

奉公第一の用なりの「用」には
人役に立つことの意があるので、
ここはへご奉公の役に立つこと

とらえる。⑤

必修テーマの確認

成通の解答のうち、院を納得させた最大のポイントを押さえよう。
必修テーマで学習したように、登場人物が知恵と機転で難題を
解決する話を読解する際には、どこに解決のポイントがあつたか
を読み取るのが重要になる。

5
5/5

問五

凡夫のしわざ

必修テーマの確認

この文章のポイントである、成通の特徴を押さえね。この
説話では、こうに人物の特徴をまず述べてから、その特徴を
現す具体的なエピソードを並べていく構成がとらえることが
多いので、覚えておこう。

6
4/5

問六

られける。
↑後半の最初の五字

①

物語の前半は成通の蹴鞠の技について、後半は早業について述べ
られていることを押さえる。
話題が早業へと転換してるのは「おほかたこの大納言は」からである。